

キヨクトニュース

内科の待合にモニターを設置

内科の待合へモニターを設置しました。当院の施設・行事の案内や医療制度、病気の症状などを配信しています。今後も内科系のコンテンツを追加していくきますので、診察の待ち時間にご活用ください。



パープルデー展を開催

パープルデー(3/26)は、世界中でおこなわれている「てんかん」の啓発日です。この日、世界各国の人があんかんをもつ人への応援のメッセージを込めて紫色のものを身につけます。当院では、3月18日から本館1階「健康の駅」にて、職員による展示会を開催しました。

4月より「FUS ふるえ外来」を開始

毎週金曜日と第1・3・5の土曜日に「FUSふるえ外来」を開始します。本態性振戦やパーキンソン病による、ふるえ症状にお困りの方を対象に診療し、FUSの治療適応などを確認します。予約診療となりますので、まずは脳神経内科の受診をお勧めしています。お気軽にお問い合わせください。

催しのご案内

新型コロナウイルスの感染拡大にともない、6月末までの催しの開催を中止しています。7月以降の催し開催については、決まり次第当院のホームページにてお知らせします。

YouTubeを見て脳を鍛えましょう!

脳の力を鍛えることは、転倒予防にもつながります。間違い探しで脳を活性化させる動画を配信しました。1度目で気が付かなかった方は、何度も再生して脳の力を鍛えましょう。

ヘルシーチャンネルでは、転倒予防を中心に健康新情報を楽しく学べる動画を毎月配信しています。是非ご覧ください。

Model : 左から武田さん(看護師)、島津医師(脳神経外科)
池本さん(診療放射線技師)
4月より、ふるえの治療「FUS」を開始します。
今回は、FUSについて特集しました。

Photographer: Yosuke Noritsugu

広報誌愛「春号」
vol 78
第 180 号

● 安全高める患者の参加 対話が深まる互いの理解(医療安全推進標語)
相談に応じています。ご相談は本館1階医療福祉相談課まで

● 敷地内禁煙実施設



脳神経外科、整形外科、脳神経内科、リハビリテーション科、内科、循環器内科、麻酔科、放射線科、リウマチ科、形成外科、泌尿器科、皮膚科、救急科、健康センター、脳卒中センター、サイバーナイフセンター、PET・RIセンター、スポーツ・関節外科センター

〒703-8265 岡山県岡山市中区倉田 567-1
Tel. 086-276-3231 Fax. 086-274-1028
<https://www.kyokuto.or.jp>



診療時間 午前 9:00~12:00 (8:30受付開始)
午後 14:30~16:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	/	○	/

休診 木曜午後 / 土曜午後 / 日曜 / 祝日
(但し、急患はこの限りではありません)

あとがき
病気の診断法や治療法は目まぐるしく発展しました。FUSも画期的なものといえます。今後、益々痛みの伴わない診断、治療法が期待されます。

院長 吉岡純二

発行 / 公益財団法人操風会
企画・編集 / 岡山旭東病院
広報委員会

キラリ☆元気さん
放射線課 副主任 診療放射線技師
息容代

そこが知りたい
新型コロナウイルス感染症について

知っ得情報
4月よりドックの新しいコースが始まります
24時間いつでもドックの予約が可能です

経営理念
一、安心して、生命をゆだねられる病院
二、快適な、人間味のある温かい医療と療養環境を備えた病院
三、他の医療機関・福祉施設と共に良い医療を支える病院
四、職員ひとりひとりが幸せで、やりがいのある病院

特集
ふるえの治療、はじめます

ライフサプリ
知ってほしい乳がんのこと
～乳がん検診のご案内～

きょくとう連携のわ
シスターズ皮フ科

キヨクトニュース
内科の待合にモニターを設置
パープルデー展を開催
4月より「FUS ふるえ外来」を開始

特集

「ふるえの治療、はじめます」

岡山旭東病院は、2021年4月から、ふるえの治療として中国地方で初めて「FUS」を開始します。

FUS (MRガイド下集束超音波治療) は、手術や薬を使わない新たな治療法ですが、保険診療として治療が可能です。岡山大学病院(脳神経外科・脳神経内科)や倉敷平成病院と連携して治療をおこないます。

本態性振戦やパーキンソン病による手のふるえなどの症状を軽減させるための治療法です。病気そのものを治すものではありませんが、日常生活に支障のある方には有効な治療法となります。

FUS(MRガイド下集束超音波治療)とは?

FUSは、MRI画像を用いて脳の神経活動を確認し、異常のある部分を超音波で熱凝固することで症状を改善に導く治療法です。頭を切開することなく治療ができるため、入院期間3~10日と短く、身体の負担が少ないことが特徴です。

治療のポイント

- ① 放射線被曝がない
- ② 穿孔や機器の埋め込みがなく、体への負担が少ない
- ③ MRIでリアルタイムに正確な位置と温度を確認しながら、治療ができる
- ④ 治療中、医師と状況を対話確認しながら超音波照射、効果判定ができる

超音波は頭蓋骨を通すため、手術のように頭蓋骨に孔をあける(穿孔する)必要がありません。そのため出血や感染症のリスクは、少ないと考えられます。



治療の適応条件 SDR(頭蓋骨密度比)

SDRが低い(骨密度のばらつきが大きい)と超音波が通りにくく、治療の効果を十分に得られない可能性があります。CT検査などの結果をふまえて適応を判断します。

- このような場合にも治療が困難です
- MRIに長時間入っていられない
 - 治療中、医師の問い合わせに応答できない
 - 各種検査の結果、治療困難と判断された場合

治療の対象者

主な症状

- 手のふるえで字がうまく書けない
- 食事の時にお箸やカップをうまく持てない
- 手足や頭などが意に反してふるえてしまう

薬物だけの治療では十分な効果が得られないことに加えて、パーキンソン病の場合はDBSが不適応の患者さんに限りFUSが適応となります。



治療の流れ



治療前の検査・プランニング

CTで頭蓋骨の形状や厚さ、密度などを検査。MRIで頭の様子を撮影し、治療の可否の判断を医師がおこないます。



治療直前

超音波を通しやすくするため、髪の毛をすべて剃ります。治療の際に頭が動かないようフレームを装着します。ピンで固定するため局部麻酔で痛みをやわらげます。



治療開始 治療は約3~4時間

意識が覚醒した状態で、MRIの中に入り治療を開始します。気分が悪くなったり、違和感がある場合はボタンで知らせることができます。



治療中

ふるえ症状改善と副作用の有無を確認しながら、最適治療をおこなう部位を決定します。超音波を治療部位に集束させ、標的組織を高温(60°C以下)に昇温させて、熱凝固します。MRIでリアルタイムに確認しながら治療をおこないます。



終了

すべての治療プロセスが終わったら、頭部のフレームをはずし、治療効果の確認のため再度MRIで撮影します。治療後は、短時間のうちに振戦症状の現象について治療効果を確認できます。

お問合せ

FUSの治療をご希望の際は

086-276-3231 (代表)へ

お電話の上、「ふるえ治療・FUS希望」とお伝えください。



Q 心がけていること

A 診断に有用な画像を提供することはもちろん、患者さんが安心して、検査を受けられるようにも心がけています。MRIの撮影時間は長いので、撮影時の姿勢に無理はないか、また寒くないかなど気にかけています。また新しく導入する機器にも即座に対応できるよう、院内外での研究会、学会への参加により、日々知識と技術の習得に励んでいます。



Q やりがいを感じるとき

A MRI撮影を受けられる方に、寄りそった説明や何気ない会話などを、リラックスしてもらえるように心がけています。不安そうにされていた方が、撮影終了時に「思っていたより大丈夫だった」と、撮影に対するイメージを変えられた時などにやりがいを感じます。また、次回の撮影に対しても前向きに受けようとされている姿を見ると嬉しく感じます。

Q 患者さんへのメッセージ

A 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、健康診断や定期的な検査を控えている人もいると思いますが、病気の発見が遅れてしまわないために、早期の検査が大切です。当院では入館者の検温、マスクの着用、消毒など感染対策をおこなっていますので、安心してご受診ください。不安な方は一度お電話にてご相談ください。

Q 診療放射線技師の主な業務

A X線、CT、MRIなどによる画像の撮影や、サイバーナイフ治療、FUSをする際の機器の操作、また手術中のX線撮影や健康診断におけるX線マンモグラフィや核医学検査など、放射線を扱うのが主な仕事です。撮影した画像により、病变を診断するのは医師の仕事ですが、画像を見て気づいたことを医師に進言することもあります。各機器の担当者がそれぞれ高い専門性を発揮しながら業務にあたっています。



診療技術部 放射線課 副主任
診療放射線技師

いき まさよ
息容代

主にMRIの撮影に携わり、4月から開始したFUSにも、関わる息さんに話を聞きました。

そこが知りたい

新型コロナウイルス感染症について

Q どの程度の感染率なのでしょうか?



A このウイルスは、濃厚接触しない限りなかなか感染せず、濃厚接触したとしても100%感染してしまうことはありません。ただし、食べ物を共有すると、感染率は増加します。また同居家族は寝食を共にし、マスクを着用せず過ごすため、感染率は高くなります。一方、コンビニなどに立ち寄ったとき・感染者と会話したときなどは、接触時間が短いので感染率は0.6%になります。病院では、医療従事者が無防備(マスク・ガウン無し)で感染者に接触した場合、感染の確率は3%以下です。

感染率

濃厚接触者	食べ物共有	同居家族
100人中 5人	100人中 7人	100人中 10~40人

Q 新型コロナウイルス感染症にて入院していた家族が、回復して退院しました。その家族から感染しませんか?

A 感染することはありません。WHOは「症状が出てから、10日経過し、かつ、症状が消失してから3日経過すれば隔離する必要はない」としています。PCR検査が陽性であったとしても、それはウイルスの残骸に反応しているだけで、生きたウイルスは存在しないからです。そのため、その方から新型コロナウイルスに感染することはありません。

Q 散歩をするときにも、マスクは必要ですか?



A マスクを着用する目的は、自分が感染者であった場合に周囲の人々に感染させないことです。周囲2m以内に誰もいない状況であれば、着用する必要はありません。散歩中は、マスク内に熱が籠りやすいため、着用しないほうがよいですが、人の集まるところなどにいく場合には、マスクを着用しましょう。

得 知つ 情報

4月よりドックの新しいコースが始まります

新たに脳ドックでは「脳mini検診」、がんドックでは「2日間コース」を開始します。

脳mini検診

検査項目：頭部MR検査、頸動脈超音波検査
同日に、他のドックと合わせて受診をしたい方におすすめです。

がんドック2日間コース

アドバンス

がんドックスタンダードコースに、
脳ドック・骨盤部MR・胃カメラ
を追加したコースです。

セレクト

アドバンスに、ロコモ健康寿命
ドックMRコースを追加し、2日
間で、がん・脳・運動器につい
て詳しく検査ができます。

24時間いつでもドックの予約が可能です

脳ドックの申込みフォームをリニューアルしました。
営業時間を気にすることなく、WEBで申込みが可能です。

WEB予約の流れ

- ① 申込みフォームを入力
- ② 入力内容を確認後、送信
- ③ 後日、担当者から連絡がきます
電話にて予約内容を確認させていただき、
予約の確定となります。



岡山旭東病院 健康センターの
ホームページはコチラ▶



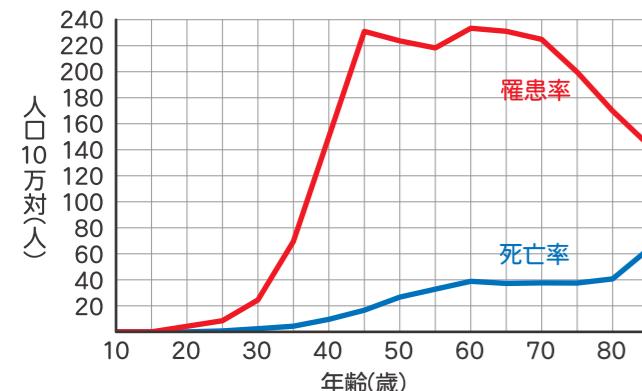
乳がんについて

乳がんは、がんの中でも日本女性がかかる割合(罹患率)が第1位であり、増加の一途をたどっています。生涯のうちに乳がんになる女性の割合は10人に1人といわれています。(2014年時点)

しかし、早期に発見し適切な治療をおこなえば、良好な経過が期待できます。

乳がん罹患率と死亡率(2015年時点)

参考:国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(人口動態統計)



乳がんになる確率は30歳代後半から増加し、60歳代前半にピークがあり、70歳を過ぎてもそれほど減少しません。

乳がんになりやすい人

一般的に、以下の項目に当てはまる人がなりやすいといわれています。

- 40歳以上
- 初潮が早く(11歳以下)、閉経が遅い(55歳以上)
- 閉経後に肥満になった
- 初産が30歳以上
- 出産経験がない
- 乳腺疾患(乳腺症など)になったことがある
- 乳がんになったことがある
- 家族(祖母、母、姉妹などの血縁関係)に乳がんや卵巣がんになった人がいる

参考:一般社団法人日本乳癌学会HP 患者さんのための乳癌診療ガイドライン

マンモグラフィ検査について

マンモグラフィ検査は、超早期のがんのサインを発見することができるため、有効性のある検査といわれています。

撮影は左右2回ずつ、全部で4回おこないます。撮影時、乳房を上下からと斜めからそれぞれ圧迫します。

乳房を圧迫する理由

- 乳房を動かないように固定させる
- 乳房全体を広げることで、被ばくの量が低減する
- 乳房を均一な厚さにすることで、乳腺組織の重なりを分離し、乳房全体が観察できる

検査時の痛み

検査時、乳房に痛みを伴うことがあります。実際に圧迫している時間は数秒という短い時間なので、できるだけ力を抜いていただくようお願いします。

月経の時期によって乳房が硬くなったり、痛みを感じたりします。検査を受けるのにベストなタイミングは、月経開始1週間後ぐらいです。

当院では、女性技師が検査を担当します。
痛みが強い場合には、遠慮なく担当技師にお伝えください。



乳がん検診について

推奨年齢 症状の無い40歳以上の女性

推奨受診間隔 2年に1度

検診で「異常あり」という結果が出た場合は、他院にて精密検査を受けていただきます。

お申込み・お問い合わせ

岡山旭東病院 健康センター直通 電話受付時間
086-276-7870
月～金 10:00～17:00



シスターズ皮フ科

松本 弥生 院長
妹尾 明美 副院長

施設の特徴

2020年はコロナ禍で大変な年でした。私たちの生活様式も変わり、消毒薬による手荒れ、マスクによる皮膚炎やニキビの悪化など、加えて顔面のマスクで隠れた部分のシミ、シワ取りのための美容皮膚科を訪れる傾向もみられました。当院は昨年10月に一般皮膚科+美容皮膚科として倉田に開業いたしましたが、この追い風を受け患者さんたちの悩みに寄り添うことができました。全身性の皮膚疾患から美容にいたるまでの幅広い皮膚の悩みに対応したいと思います。どうぞお気軽にご相談ください。

診療モットー

Brighter Skin ! Brighter Life !

皮膚は健康のバロメーターです。健やかなお肌は、自信と笑顔をもたらします。女医二人によるきめ細かい診療と指導を心がけています。

皮膚トラブルに悩むみなさまの毎日を少しでも明るく輝かせるお手伝いができたらと願っています。



診療科目 一般皮膚科、美容皮膚科

診療時間 午前 9:00～12:00

午後 15:00～18:00

月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	/	○
午後	○	○	○	/	○

休 診 木曜 / 土曜午後 / 日曜 / 祝日

〒703-8265 岡山市中区倉田507-1

📞 086-277-1212 Fax:086-277-2200

<https://sisters-hifuka.jp/>



◆公共交通機関をご利用の場合

岡電バス「操南団地入口」下車 徒歩3分
駐車場 25台